

【豊川市地域強靱化計画（平成30年3月策定・令和2年3月拡充）の場合】

豊川市においては、毎年度の各施策の進捗を把握するため「豊川市地域強靱化アクションプラン」を定めており、この中で、リスクシナリオ毎に定めた重要業績指標（KPI）のうち、各プログラムの達成度や進捗の把握に用いる代表的な指標については、計画期間である令和5年度までの毎年度の目標値を定めています。

（豊川市地域強靱化アクションプラン（令和4年3月）＜抜粋＞）

番号	アクション名	アクション内容	目標指標	現状値	実施年度								目標値	所管課名
					H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5		
1	市営住宅耐震補強工事の実施	地震発生後も市営住宅で継続して生活できるように、市営住宅耐震補強工事を実施する。	市営住宅の耐震補強工事棟数	7【R3】	検討	検討	2	2 (計4棟)	2 (計6棟)	1 (計7棟)	1 (計8棟)	2 (計10棟)	11棟【R6】	建築課
2	旧耐震民間木造住宅耐震化の促進	耐震診断をしている民間住宅の割合を増加させ、住宅・建築物安全ストック形成事業を推進する。	旧耐震民間木造住宅耐震化率	82.0%【R3】	82.3	84.6	86.7	88.8	81.2	82.0	85.5	88.5	95%【R7】	建築課
3	密集市街地整備の促進	密集市街地を対象に、防災対策に資する計画的な都市基盤を展開する。	密集市街地整備に着手した地区	1地区【R3】	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施	—	都市計画課
4	狭あい道路事業による後退用地等取得の推進	安全で良好な居住環境の確保と災害に強いまちづくりの実現に寄与するため、狭あい道路拡幅工事を推進する。	狭あい道路事業による後退用地等の取得件数	22件【R2】 ※R3の数値は未確定	16	16	17	13	22	25	25	25	25件/年【R5】	道路河川管理課 都市計画課
5	土地区画整理事業の推進	避難・延焼遮断空間の確保と道路の解消のため、土地区画整理事業等による公共施設の整備を推進する。	土地区画整理事業地区内の宅地整備面積	115.8ha【R3】	100.5	107.5	109.3	112.4	114.2	115.8	118.2	121.8	124.0ha【R6】	区画整理課